

令和5年度(2023年度) 文部科学省等研究指定校一覧

令和5年4月現在

◆教育課程実践検証協力校事業		
〔趣 旨〕	幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び中等教育学校等において、幼児児童生徒が学習に取り組む様子の観察等を通じて、学習指導上の様々な実践を客観的に検証することや全国的な学力調査等と学習の実施状況を相補的に捉えることにより、教育課程の基準の改善充実等に必要となる情報の収集等を行うことを目的とする。	
〔指定校〕	札幌手稲（国語）	令和5年度
	札幌啓成（数学）	令和5年度
	有朋（T-base）（数学）	令和5年度
	札幌南陵（外国語）	令和5年度
		4校
◆スーパーサイエンスハイスクール（SSH）		
〔趣 旨〕	高等学校及び中高一貫教育校における先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的な探究能力等を培い、もって、将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図る。	
〔指定校〕	滝川	令和元～5年度
	函館中部、札幌啓成	令和2～6年度
	旭川西	令和3～7年度
	北見北斗	令和4～8年度
	釧路湖陵	令和5～9年度
		6校
◆マイスター・ハイスクール事業		
〔趣 旨〕	職業教育を主とする学科を置く高等学校及び中等教育学校等と成長産業化に向けた革新を図る産業界等が一体・同期化し、地域の持続的な成長を牽引するための、絶えず進化する最先端の職業人材育成システムを構築し、成果モデルを示すことで、全国各地で地域特性を踏まえた取組を加速化させることを目指す。	
〔指定校〕	静内農業	令和3～5年度
	厚岸翔洋	令和4～6年度
		2校
◆新時代に対応した高等学校改革推進事業		
〔趣 旨〕	高等学校等において、義務教育段階において育成された資質・能力を更に発展させながら、生徒の多様な能力・適性、興味・関心等に応じた学びを実現するため、高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化に向けた取組や、新しい教育方法を用いた教科等横断的な学習を推進する。	
〔指定校〕		
	（普通科改革支援事業）大樹、釧路湖陵	令和4～6年度
		2校
	（創造的教育方法実践プログラム）伊達開来	令和4～6年度
		1校